

# こんにちは 野々市市議会です



「りんご飴」

作者：野々市市立布水中学校3年生 寺井 咲藍さん

6月定例会議案審議・議決結果一覧	..... 2 P
各委員会の主な質問と答弁	..... 3 P
6月定例会一般質問 6人が登壇	..... 4 P
議会アンケートの結果報告②	..... 10 P
議会改革・活性化特別委員会視察報告	..... 11 P
9月定例会日程	..... 12 P

# 令和4年度一般会計補正予算 コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援などに3億2,584万円を追加



令和4年第3回6月定例会は、6月6日から24日まで開かれました。令和4年度一般会計補正予算や旧野々市市立栗田保育園の園舎の無償譲渡など議案12件が市長から、意見書提出に関する議案1件が議会から提出され、すべての議案を全員一致で可決、承認しました。また、人権擁護委員の候補者推薦の人事案件1件を全員一致で適任としました。

令和4年度一般会計補正予算には、令和4年度から新たに住民税の均等割が非課税となった世帯と、令和4年1月以降にコロナ禍で家計急変のあった世帯を対象に、1世帯あたり10万円を給付する「住民税非課税世帯臨時特別給付金」に係る予算7,526万円や、低所得のひとり親世帯と、その他低所得の子育て世帯に、国給付分と市の独自給付分を合わせて対象児童一人あたり7万5千円を給付する「子育て世帯生活支援特別給付金」に係る予算8,468万5千円などが計上されています。

## 議決結果一覧

議案番号	件名	議決日	議決結果	梅野智恵子	朝倉雅三	小堀孝史	向田誠市	北村大助	馬場弘勝	安原透	西本政之	中村義彦	杉林敏	辻信行	早川彰一	土田友雄	大東和美	岩見博
議案第31号	専決処分（令和3年度野々市市一般会計補正予算第12号）の承認について	6月24日	承認	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
議案第32号	専決処分（令和3年度野々市市国民健康保険特別会計補正予算第3号）の承認について	6月24日	承認	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
議案第33号	専決処分（令和3年度野々市市後期高齢者医療特別会計補正予算第2号）の承認について	6月24日	承認	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
議案第34号	専決処分（令和3年度野々市市介護保険特別会計補正予算第4号）の承認について	6月24日	承認	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
議案第35号	専決処分（野々市市税条例等の一部を改正する条例）の承認について	6月24日	承認	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
議案第36号	令和4年度野々市市一般会計補正予算（第2号）について	6月6日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
議案第37号	令和4年度野々市市一般会計補正予算（第3号）について	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
議案第38号	野々市市議会議員選挙及び野々市市長選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
議案第39号	野々市市本社機能立地促進のための市税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
議案第40号	財産の無償譲渡について	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
議案第41号	市道路線の廃止について	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
議案第42号	市道路線の認定について	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
諮問第1号	人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めるについて	6月6日	適任	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
議会議案第3号	食料危機のもとでの国産食料の増産、食料自給率向上、農家経営支援強化を求める意見書	6月24日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	

## 各委員会の主な質問と答弁

6月6・16・20・23の4日間

### 予算決算・総務産業・教育福祉常任委員会

**Q** 住民税非課税世帯臨時特別給付金の対象となる「令和4年1月以降にコロナ禍で家計急変のあった世帯」の定義は。

**A** 令和3年度の給付金と同様、対象世帯の任意の1か月の収入を12倍し年収に換算したうえで、世帯人員を勘案して、非課税世帯本当に該当するかどうかを判断する。

**Q** 新生児用品購入支援事業について、子育て世帯への生活不安の軽減、経済支援ということでの応援券だが、使い道は新生児用品購入に限定されるのか。

**A** 応援券を使用できる店舗は、おむつ等を取り扱っているようないところを中心に選定している。

薬局等でも利用できるので、たばこ等は禁止しているが、食料品等の購入には使用できる。本事業の目的から、保護者には新生児用品を使ってほしいという旨を周知している。



プレミアム商品券のチラシ



旧野々市市立栗田保育園

**A** 開業を予定している。

**Q** 園舎を譲渡する事業者は、いつ開業を予定する。

**A** 予算額30万円を上回る申請があつた場合には、速やかに補正して対応したい。65歳以上の高齢者のみの世帯を対象とするが、同居親族がある場合でも、詐欺被害にあう可能性があれば対象とする。

**人事**  
人権擁護委員  
北本直美（太平寺四丁目）

**A** 令和2、3年度に発行したプレミアム付き商品券と同じ中身なのか。

**Q** 特殊詐欺被害防止対策機器購入補助事業について、上限1万円で30万円が予算計上されているが、これまでに発行した商品券と同じ中身なのか。

**A** 1万円で販売し、3万冊準備する。

が、予算を上回る申請があつた場合、打ち切りとなるのか。対象となる高齢者とは65歳以上の者か。

**A** 応援券を使用できる店舗は、おむつ等を取り扱っているようないところを中心に選定している。

薬局等でも利用できるので、たばこ等は禁止しているが、食料品等の購入には使用できる。本事業の目的から、保護者には新生児用品を使ってほしいといつを周知している。



岩見 博 議員  
(日本共産党)

## 「義務教育費は、無償とする」としている憲法 26条の通り学校給食費の無償化で家計応援を

学校給食法の規定により、光熱水費及び食材費については保護者負担と定められている

Q 「本市の給食費は平均すると小学校で月5,320円、中学校で月6,360円、小学生と中学生の二人いる世帯では月11,680円無償とする」としている憲法第26条の通りに給食費も無償とするのが一番の家計応援の対策ではないか。教育に予算をかけることは経済成長にとって負担になることはできない。穴水町が2学期から無償にするなど、県内においても学校給食無償化の流れはもう止めるとはできない。無償化を決断してはどうか。

A 教育長 ○ 学校給食法の規定により、市は学校給食施設の設備や運営、職員の人事費などを負担し、光熱水費及び食材費については保護者負担と定められています。また、経済的な理由から給食費の負担が困難な御家庭には、生活保護や就学援助制度により給食費全額を補助するなど支援を行っていますことから、学校給食費の無償化は考えていない。

Q 小学生と中学生二人で月1万1,680円の負担に県内でも無償化の流れに

A 教育長 ○ 学校給食法の規定により、市は学校給食施設の設備や運営、職員の人事費などを負担し、光熱水費及び食材費については保護者負担と定められています。また、経済的な理由から給食費の負担が困難な御家庭には、生活保護や就学援助制度により給食費全額を補助するなど支援を行っていますことから、学校給食費の無償化は考えていない。



Q 県は、乳幼児医療費助成を実施する自治体に対し、2023年度から通院費助成の対象年齢を現行の3歳未満から就学前までに引き上げ、親の所得制限を撤廃する。県からの補助が増える分を財源に、1回500円、月1,000円の窓口負担をなくすることを優先して実施する考えはないか。

A 市長 ○ 県の今回の対象年齢の引上げということについては、県の考え方で取り組まれたことで、その分の捻出される財源の使い方については、総合的な子育て施策も含めて考えていかなければならぬと思つており、検討の段階です。

Q 小学校のトイレにも生理用品の配備を

A 教育部長 ○ 4月から市立中学校の女子トイレに生理用品が配備され、生理用品を配備できないか。

A 市長 — 窓口無料化も検討の対象とする

Q 検討の中身に無料化についても入っているということを理解してよろしいか。

A 市長 ○ 全ての子育て施策といふことに対する検討と、生理は小学生からも始まることが、配備される前と後の利用状況の対象とさせていただきたい。

Q 小学校のトイレにも生理用品の配備を

A 教育部長 ○ 4月から市立中学校の女子トイレに生理用品を配備しており、各学年とも1か月に100個程度の利用状況となっている。小学校の女子トイレに配備については、養護教諭や教職員の現場の状況を聞いた上で、早急に対応していきたい。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、[https://youtu.be/YwC\\_rgybg9M](https://youtu.be/YwC_rgybg9M)

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



大東 和美 議員  
(公明)

## パートナーシップ宣誓制度導入時期はいつ頃予定していますか

12月の「人権週間」をめどに、進めてまいりたいと思います

Q 「LGBTQ+」の理解促進の本市の取り組み現状について伺います。

A 市長 ○ 昨年度策定した「野々市市第3次男女共同参画プラン」において「多様性を認め合い自分らしさを生かせるまち」とし、多様性への理解促進のため3つの施策について、「市民への周知・啓発」、昨年11月に「LGBTQをテーマにした映画を上映し、「全国中学生人権作文コンクール」入選作品の朗読を行い、「市職員の学習機会の確保」として、ハンドブックの作成作業を進めている。「性的少数者への支援」、昨年に引き続き『金沢プライドウィーク2022』を後援、「パートナーシップ宣誓制度」の導入における先進自治体との情報共有に努めている。

Q 「子ども家庭庁設置、「こどもまんなか社会」実現をめざすために」

A 市長 ○ 虐待の早期発見や見守りについて、小中学校や公

Q 「子ども版ケアマネ」を創設してはいかがでしょうか。

A 市長 ○ 令和3年4月から「子育て世代包括支援センター」を2か所開設。母子健康部局と子育て支援部局が連携。支援内容には支援プランの作成や必要な福祉サービスにつなげる関係機関との連絡調整なども含まれ、「子ども版ケアマネ」に近いものになつていて。

Q 保育園、幼稚園、認定こども園に入る条件を緩和し、全て支援部局が連携。支援内容には支援プランの作成や必要な福祉サービスにつなげる関係機関との連絡調整なども含まれ、「ゼロ円ソーラー」の取り組みに近づいています。

Q 「ゼロ円ソーラー」の取り組み一、フューズフリーのトイレ一、情報格差の解消

その他質問項目

A 市長 ○ 全ての子育て施策といふことに対する検討と、生理は小学生からも始まることが、配備される前と後の利用状況の対象とさせていただきたい。

A 市長 ○ 4月から市立中学校の女子トイレに生理用品が配備され、生理用品を配備できないか。

A 市長 ○ 4月から市立中学校の女子トイレに生理用品を配備しており、各学年とも1か月に100個程度の利用状況となっている。小学校の女子トイレに配備については、養護教諭や教職員の現場の状況を聞いた上で、早急に対応していきたい。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、[https://youtu.be/dKMblGTax\\_A](https://youtu.be/dKMblGTax_A)

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

保育園のあり方の見直しについてお伺いいたします。

A 市長 ○ 国において有識者による「地域における保育所・大人が気づき、行動することが増えたことも要因と考えています。たることも要因と考えています。

たことをも要因と考えています。



安原 透 議員  
(野々市フォーラム)

## 家庭系一般ゴミ有料化の検討について 今後の具体的なスケジュールは

ごみ回収有料化の検討については、広域で取り組む必要があり、現在、具体的な検討はまだ始めていない

**Q** 家庭系一般廃棄物の減量化、資源循環の取り組みについて

**A** 地域政策部長 ● 今後、様々な機会を捉え、ごみの減量化に向けた具体的な施策についても検討させていただきたい。

**Q** 第2次総合計画において家庭ゴミ回収有料化の検討がなされている。内容と具体的なスケジュールについて伺う。

**Q** 家庭ゴミ減量に結び付く具体的な啓発の取組みについて

**A** 地域政策部長 ● 具体的には市内の保育園の園児向けにごみ分別を中心とした環境教室を実施、また、市内小学生向けにごみ分別検定、町内会向けにごみ分別研修を例年実施し、ごみ減量化の意識醸成を図ってきた。今年度は白山市、川北町と合同で食品ロスの削減やごみの分別を中心とした啓発チラシを全世帯に配布する予定としている。

**再質問** 資源循環肥料づくりのための生ごみ処理機購入補助をする等、啓発からごみの循環までの取り組みが必要であると思うがいかがですか。

**Q** 第41回野々市じょんからまつりの開催について

**A** 市長 ● 今年のじょんからまつりの開催の可否について市長の所見を伺う。

**Q** イベント開催の可否の判断基準、指針の作成について

**A** 健康福祉部長 ● 国から「基本的対処方針に基づくイベントの開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について」の通知が行政がエビデンスに基づいてイベントの開催制限、施設の使用制限等の判断指針を作ることが何より大切であると答える。所見を伺う。

**Q** 駆新知事は今6月補正で子ども医療費の助成拡充に取り組まれたことは子どもが増加している本市としても歓迎している。本市としては第一次総合計画の基本目標の一つに「心のかよう福祉のまち」を掲げており、安心して子育てができるまちを実現したい。

**Q** 谷本前知事が今年度より石川県公立大学法人理事長に就任された。石川県立大学を有する本市として今後新理事長との関係構築を伺う。

**Q** 18歳に引き下げられた成人年齢の課題と対応について

**A** 地域政策部長 ● 現在、具体的な社会経験不足につけ込んだ、悪徳商法から若者を守るために、18歳への成年年齢引き下げについて、具体的な取り組みを伺う。

**A** 市長 ● 責任ある立場の者がしっかりと若い方々に対して発信をしていくことは大事なので、様々な機会や動画配信等も検討させていただき、きめ細やかな対応を心がけてまいりたい。

**Q** 行政がエビデンスに基づいてイベントの開催の可否の判断指針を作ることが何より大切であると答える。所見を伺う。

**Q** 政府のマスク着用の見解発表に伴い、子どもたちへのマスク着用について学校内で緩和要件の指導はされているか、またマスク着用の子どもたちの現況と心境をどのように受け止めているか伺う。

**Q** 教育長 ● 児童生徒の登下校中のマスク着用については、着用する恩苦しさや互いの表情を介したコミュニケーション不足にもよる目に見えないストレスも蓄積しているのではないかと推察している。文部科学省からの通知を受け、熱中症など健康被害のおそれがある場合はマスクを外すことや熱中症の対応を優先するよう、校長会でも指示した。今後も国や県の通知や指針を注視し対応する。

**Q** 本市小中学校では児童生徒の日傘利用は原則許可しているが、実際利用している生徒はほとんど見ない。児童生徒の日傘利用について学校側として保護者に通知しているのか、また日傘利用について見解と推奨してはいかがか伺う。

**A** 教育長 ● 着替えによる衛生面への指導、心構えなどの生徒指導、整理整頓などの生活スキルを身に着けさせる機会ともなっており、学校では生活のきまり等において制服や体操服の着用について定めている。本年4月からコロナ禍でスクールができたことで、それぞれ各学校も、またいろいろな観点から児童生徒のための様々なご意見を頂戴したいというふうに考えている。

**Q** 北陸新幹線延伸による交流人口拡大、新型コロナ感染対策の連携に取り組む

**Q** 新知事誕生により、市長として県との連携強化を構築するための優先課題は

**A** 市長 ● 駆新知事が子ども医療費の助成拡充に取り組まれたことは子どもが増加している本市としても歓迎している。本市としては第一次総合計画の基本目標の一つに「心のかよう福祉のまち」を掲げており、安心して子育てができるまちを実現したい。

**Q** 政府のマスク着用の見解発表に伴い、子どもたちへのマスク着用について学校内で緩和要件の指導はされているか、またマスク着用の子どもたちの現況と心境をどのように受け止めているか伺う。

**Q** 教育長 ● 児童生徒の登下校中のマスク着用については、着用する恩苦しさや互いの表情を介したコミュニケーション不足にもよる目に見えないストレスも蓄積しているのではないかと推察している。文部科学省からの通知を受け、熱中症など健康被害のおそれがある場合はマスクを外すことや熱中症の対応を優先するよう、校長会でも指示した。今後も国や県の通知や指針を注視し対応する。

**A** 教育長 ● 着替えによる衛生面への指導、心構えなどの生徒指導、整理整頓などの生活スキルを身に着けさせる機会ともなっており、学校では生活のきまり等において制服や体操服の着用について定めている。本年4月からコロナ禍でスクールができたことで、それぞれ各学校も、またいろいろな観点から児童生徒のための様々なご意見を頂戴したいというふうに考えている。

**Q** 児童・生徒の熱中症対策について

**Q** 政府のマスク着用の見解発表に伴い、子どもたちへのマスク着用について学校内で緩和要件の指導はされているか、またマスク着用の子どもたちの現況と心境をどのように受け止めているか伺う。

**Q** 全国の小中学校や県内一部小中学校では体操服の登下校を認めているところがあり、着替えの所見を伺う。

**A** 教育長 ● 日傘を利用するとで暑さ指数の低減効果を見込んでいる。風にあおられたり手が塞がるなど日傘の使用を学校として一律に推奨していないが、日傘の使用は差支えないということを今後学級懇談会などの機会を捉えまして保護者の方々にお伝えしてまいりたいと考えている。

**Q** 梅野智恵子 議員 (みのりの会)

**Q** 新知事誕生により、市長として県との連携強化を構築するための優先課題は

**A** 市長 ● 駆新知事が子ども医療費の助成拡充に取り組まれたことは子どもが増加している本市としても歓迎している。本市としては第一次総合計画の基本目標の一つに「心のかよう福祉のまち」を掲げており、安心して子育てができるまちを実現したい。

**Q** 政府のマスク着用の見解発表に伴い、子どもたちへのマスク着用について学校内で緩和要件の指導はされているか、またマスク着用の子どもたちの現況と心境をどのように受け止めているか伺う。

**Q** 児童・生徒の熱中症対策について

**A** 教育長 ● 日傘を利用するとで暑さ指数の低減効果を見込んでいる。風にあおられたり手が塞がるなど日傘の使用を学校として一律に推奨していないが、日傘の使用は差支えないということを今後学級懇談会などの機会を捉えまして保護者の方々にお伝えしてまいりたいと考えている。

**Q** 一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、<https://youtu.be/lU1r5qB02jA>



一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

**Q** 駆新知事は今6月補正で子ども医療費の助成拡充に取り組まれたことは子どもが増加している本市としても歓迎している。本市としては第一次総合計画の基本目標の一つに「心のかよう福祉のまち」を掲げており、安心して子育てができるまちを実現したい。

**Q** 政府のマスク着用の見解発表に伴い、子どもたちへのマスク着用について学校内で緩和要件の指導はされているか、またマスク着用の子どもたちの現況と心境をどのように受け止めているか伺う。

**A** 市長 ● 駆新知事が子ども医療費の助成拡充に取り組まれたことは子どもが増加している本市としても歓迎している。本市としては第一次総合計画の基本目標の一つに「心のかよう福祉のまち」を掲げており、安心して子育てができるまちを実現したい。

一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、[https://youtu.be/v8ZM9\\_e66eo](https://youtu.be/v8ZM9_e66eo)



梅野智恵子 議員  
(みのりの会)

新知事・前知事と市長の連携について

児童・生徒の熱中症対策について

**A** 教育長 ● 日傘を利用するとで暑さ指数の低減効果を見込んでいる。風にあおられたり手が塞がるなど日傘の使用を学校として一律に推奨していないが、日傘の使用は差支えないということを今後学級懇談会などの機会を捉えまして保護者の方々にお伝えしてまいりたいと考えている。

一般質問を動画でご覧いただけます。  
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、[https://youtu.be/v8ZM9\\_e66eo](https://youtu.be/v8ZM9_e66eo)

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



北村 大助 議員  
(野々市フォーラム)

## 旧大倉外科医院跡地取得の件、市民に理解を得られる説明ができるのか

取得出来れば、利用方法の具体案をお示ししたい

**A 副市長** ● 用地交渉の状況ですが、平成29年11月から地権者と交渉をしており、平成30年度は1回、令和元年度は5回、令和2年度は4回、担当課が直接面会して交渉を行っています。令和3年度は新型コロナ感染防止の観点から電話による交渉を続けてまいりました。直近での面会交渉は先月、交渉を行っております。これまでに面会による交渉は累計11回行つております。現在、交渉中の案件でありますので、どのような点で合意に至らなかつたかという内容については答弁を控えさせていただきたい。



北村 ● 本町交差点、四つ角のパツケージで物事を考えなければ、玄関

**Q 旧大倉外科医院跡地取得について**

**A 市長** ● 令和元年9月の予算決算常任委員会の席上で「旧大倉外科医院跡地の用地を取得致したく、土地開発公社に対する債務保証として起債の限度額を設定する。」との説明を受け、執行部を信頼し賛同しましたが、3年近く経過するような事案などは議会で説明を受けていません。交渉状況が難航していると受け止めますが、どのような点で合意に至らないのか。

**Q 本件について、いつまでも待つことは率直に同意出来ない。市民に果たして理解を得られる説明が出来るのでしょうか。**

**A 副市長** ● 本町交差点に面しております。まずは見通しのよい空間の確保を優先してまいりたい。また旧北国街道の西側の玄関口でありますので、取得出来れば利用方法の具体的な案をお示ししたい。

**Q いつ開業するのか伺います。**

**A 地域政策部長** ● 口とこうところは、北国街道まちづくりの中で秘めたものを引出しますのであれば、点々で買つても、相当この計画づくりに無理がありますよ。今の説明が果たして市民の皆さんに理解を得られて、あそこの土地の取得をするのは、なかなか合意難しいです。しっかりと市民の皆さんに説明しないと、この取得はいつまで待つということは率直に同意できませんことを申し上げておきます。

**Q 市営墓地公園整備事業について**

**A 市長** ● 補足をさせていただきます。園に向けまして着実に準備を進めているところです。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、<https://youtu.be/FfqQfiiFnY>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



向田 誠市 議員  
(野々市フォーラム)

## 35人学級から30人学級に移行された場合の本市に於ける各学校の教室確保はできるのか

文部科学省の35人学級から30人学級への移行については、国の方針が示された段階で、具体的な対応について検討する

**Q 政府が打ち出した対策対応の成果及び接種状況は。**

**A 健康福祉部長** ● 12歳未満接種は9月30日まで、努力義務完了接種率は15・4%です。

**Q 若年者層の接種率向上が、本市の感染者数低下に繋がる**

**A 健康福祉部長** ● 市役所ホール椿の集団接種と、市内25か所の医療機関接種により、接種対象者40・715人に対する接種率は60・7%。

**Q 4回目ワクチン接種及びマスク着用緩和規制に関する、本市の見解と対応は。**

**A 市長** ● 5月下旬より医療機関でファイザー社ワクチンで先行接種開始し、7月21日より武田ノモデルナ社ワクチンで集団接種を開始する。マスク着用規制については、蔓延防止対策と同様に、市民の皆様には感染防止対策に努力して取り組んでほしい。

**Q 小学校2校の教室確保に向けた対応は。**

**A 教育長** ● 以前の答弁から大いに。何れの小学校においても、ここ1、2年でピークを迎え、野々市中学校はここ2、3年がピークで、その後減少に転じるので、ピーク時の教室不足数を見極めながら、土地区画整理事業による児童・生徒数の動向を注視してまいりたい。

**Q 本市中学校いじめ問題の件**

**A 教育長** ● 「いじめ」だけに限定せず、暴力行為や不登校といった問題行動等への対応も改善すべきと捉え、「問題行動等」との表記に設定したと伺っております。

**Q 評価表より「いじめ問題欄」を削除したのは何故か。**

**A 市長** ● 第三者委員会より何らかの報告が有つたのかなかったのか。有つたとするなら何故議会に意見を伺いながら、公表できる時期が参りましたら、適切に対応してまいりたいと考えております。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。  
PCからは、<https://youtu.be/7fzjcbEA3DM>

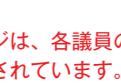
## 新型コロナウィルス感染症の件

### 学校教育に関する件について

**Q ボランティア人材バンク登録の上限と、どのような特徴があるのか。**

**A 教育部長** ● 登録者数の上限を設定せず、市内外を問わず、本市に関心のある幅広い層の方からの登録をお願いし、子ども達の育成に關わる課題解決に向けた企画・立案をお願いし、その内容を具体化して頂き、「地域とともにある学校づくり」を進める。

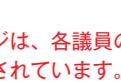
**Q 教育部長** ● 教室不足による私立小中一貫校の誘致は考え方から、立小中一貫校につきましては、以前からの検討課題の一つとして認識しております。



一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

**Q 文科省が30人学級に移行した場合、本市における小中学校教室確保のために、私立小中一貫校及び校区割を検討されることは。**

**A 教育長** ● 教室不足による私立小中一貫校につきましては、立小中一貫校につきましては、以前からの検討課題の一つとして認識しております。



一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

# 議會改革・活性化特別委員會 視察報告

内灘町が導入している定例会方式と、津幡町・中能登町・能登町が導入している通年会期方式があります。

本市を含め、多くの議会が年4回の定例会の会期制をとっていますが、議会の招集権が首長にあり、議会が主導的に会議を開けないことや、専決処分が常態化する危険性があることなどから、議会改革・活性化特別委員会で通年議会の導入を検討することになりました。

先だって1月に白山市議会にて視察を行い、今回の津幡町議会での視察で、2種類の方式を学ぶことができました。



# 通年議会について 津幡町議会を視察

7月8日、津幡町議会にて通年  
議会について視察を行いました。

期を設定し、必要に応じて本会議や委員会を開催できるようにする制度です。

今後は、どちらの方式が本市の議会に向いているか議論を重ね、慎重に結果を導き出したいと思っています。

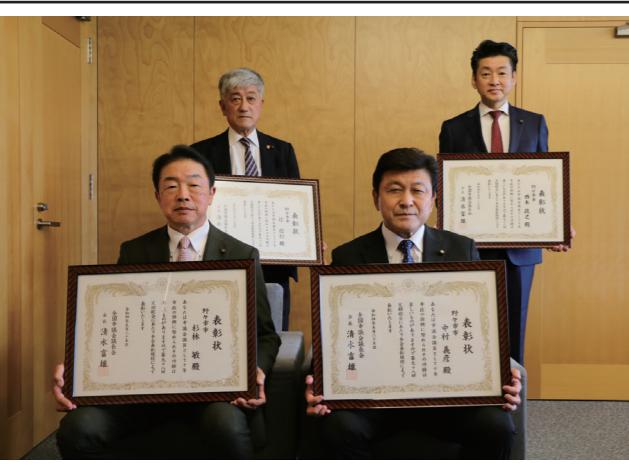
議会基本条例の制定、タブレット端末の導入と、議会改革を進めてきた野々市市議会は、これからも着実に議会改革に取り組んでまいります。



視察終了後には、議会会議室に隣接する議場も見学させていただきました。

津幡町役場は令和3年1月に供用開始されたばかりの新庁舎です。議場は傍聴者に配慮されたバリアフリー設計であり、舞台や席には石川県産の木材が使用されています。天井の窓から自然光が入り込む開放的で明るい議場でした。

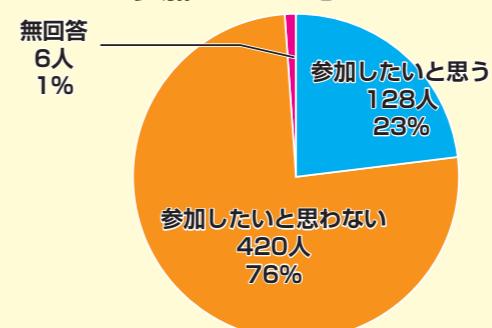
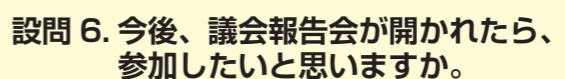
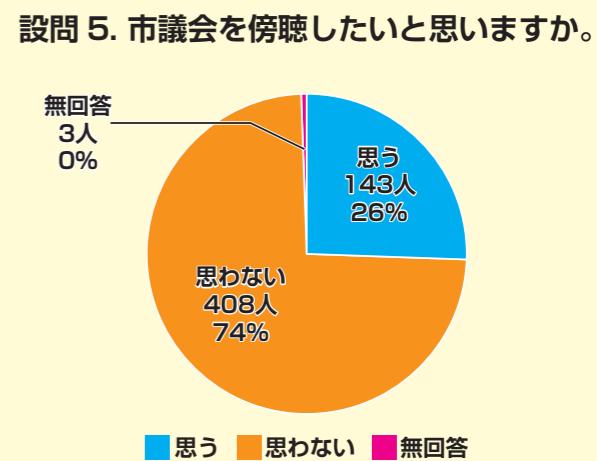
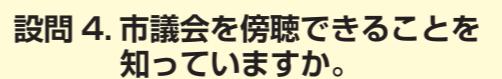
# 全国市議会議長会表彰 北信越市議会議長会表彰



市民の声をお聴きしました。  
ご協力ありがとうございました。

# 議会アンケート結果報告②

野々市市議会では、令和4年1月5日から1月20日までの間、無作為抽出した18歳以上の市民1,500人に対しアンケート調査を行ったところ、回答率は37%でした。アンケート調査の結果を3回に分けて議会だよりに掲載していきます。



設問4の「市議会を傍聴できることがありますか」では、知っていると答えた方が48%だったのに対し、知らないと答えた方が52%でした。20代・30代の方に知らないと答えた方が多く、若者世代への周知の方法が課題です。設問5の「市議会を傍聴したいと思っていますか」と、設問6の「今後、議会報告会が開かれたら、参加したいと思いますか」では、約3／4の方が思わないと回答しており、議会に対する関心の低さを痛感させられました。設問1から設問3の結果と同様に、いかに議会に関心を持っていただけかという課題が浮き彫りになりました。様々な場面で私たちの存在と活動を皆さんに知つていただくことと、それぞれの世代に届く発信方法を複数用意する」ことが必要であると実感いたしました。

今後、市民の皆さんと議会が、様々な形でやりとりができるような方法も検討していきたいと思います。

## アンケート結果の分析

## 採択された意見書

**食料危機のもとでの国産食料の増産、食料自給率向上、農家経営支援強化を求める意見書**

① 燃油、飼料、肥料、農業資材等の高騰に対する農家への直接支援策を早急に講じること。

② 水田活用の直接支払交付金の見直しを中止するとともに、経営所得安定対策を抜本的に見直し、自給率が低い麦・大豆・飼料作物など畑作物への支払額の大幅増額を行うこと。

③ 食料自給率向上にむけて、生産努力目標の引き上げ、ミニマムアフセス米の輸入中止・調整を含めた需給調整と直接支払い不足払い制度の実施、穀物・乳製品等の備蓄制度の拡充・創設、予算の拡充を行うこと。

## 9月定例会の予定 会期:9月6日(火)~28日(水) (23日間)



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6 午前10時～ 本会議 開会	7	8	9	10
11	12	13 午前10時～ 本会議 一般質問	14 午前10時～ 本会議 一般質問	15 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	16 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	17
18	19	20 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	21 午前10時～ 総務産業常任委員会 午後2時～ 教育福祉常任委員会	22 午前10時～ 体育施設等に関する 調査特別委員会 午後2時～ 議会改革・活性化特 別委員会	23	24
25	26	27 午前10時～ 予算決算常任委員会	28 午後2時～ 本会議 閉会	29	30	

## 傍聴に際してのお願い

- ◆受付の際、非接触型体温計にて検温させていただきます。検温の結果、37度5分以上ある場合は、傍聴をご遠慮いただきます。
- ◆マスクを着用してください。マスクはご自身で用意してください。
- ◆議場の入退場時に手指の消毒をお願いします。
- ◆傍聴者の距離を確保するため、傍聴席数を制限しています。

議会組織変更のお知らせ

◆議会運営委員会 委員辻 信行  
◆総務産業常任委員会 委員長 土田 友雄